

3
下段子
聖徒伝 163

「唇をきよめて
主に聴き従おう」

イザヤ書5～6章

イザヤの召命

アウトライン

0. イントロダクション

I. 神の葡萄畑なるイスラエル 5章

II. イザヤの召命 6章

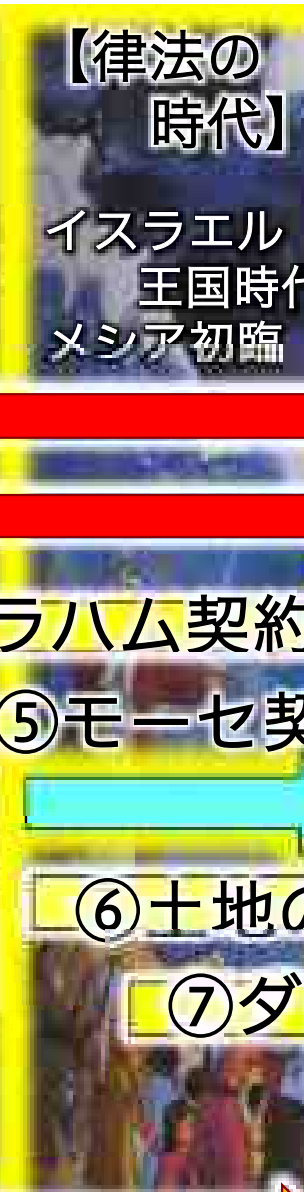
III. まとめと適用

求められるのは

たった一つの応答だけ!!



ぶどう畑・イスラエル



【無垢の時代】

天地創造

【良心の時代】

墮罪
~大洪水

【人類統治の時代】

バベルの塔事件

【約束の時代】

アブラハム
~ヤコブ

【律法の時代】

イスラエル
王国時代
メシア初臨

【恵みの時代】

聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

【御国の時代】

千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

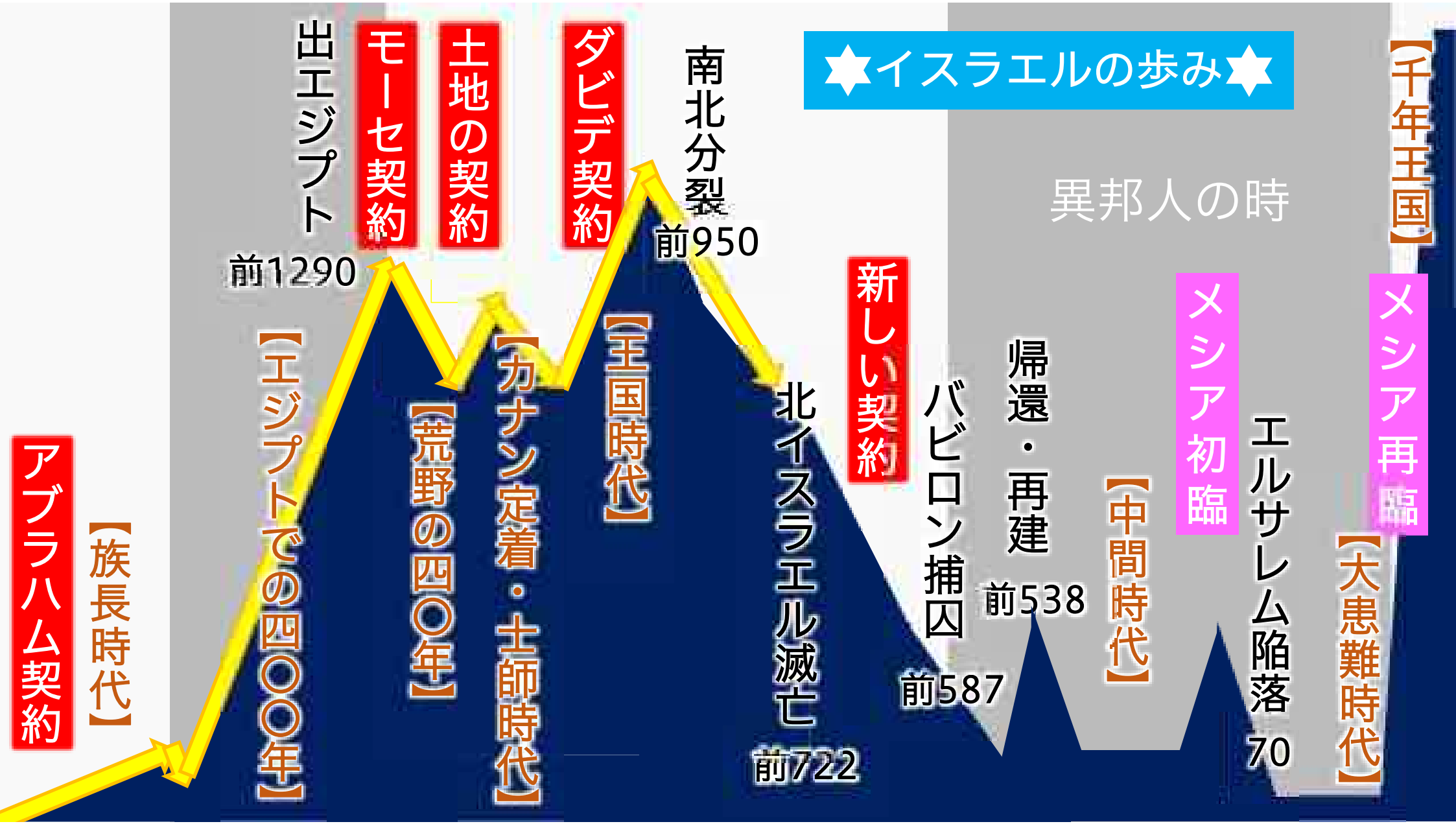
神の約束こそが
その時代の守り

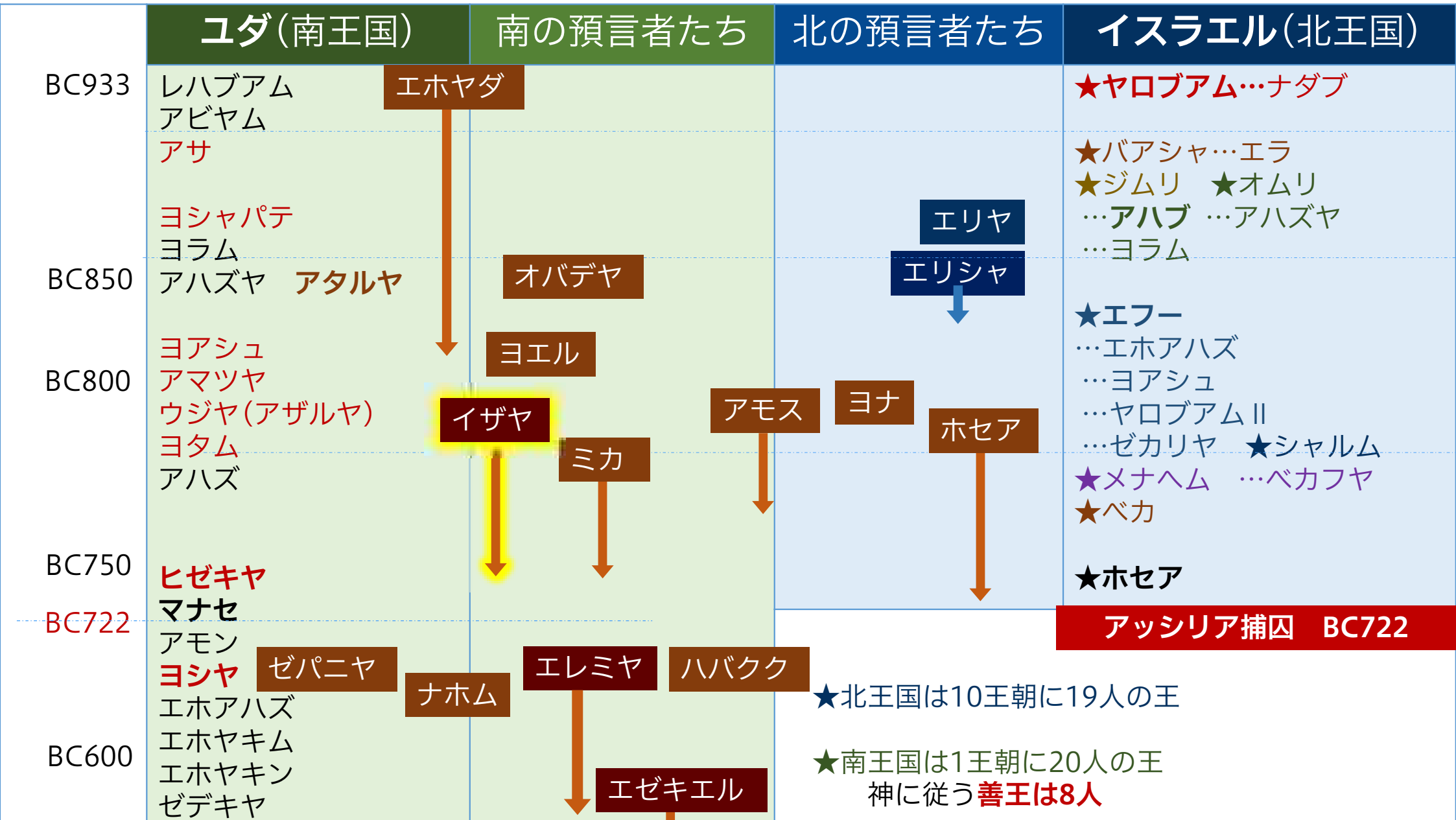
過去

現在

未来

★イスラエルの歩み★





預言者イザヤとは？

■ イザヤ = “ヤハウエは救い”

■ エルサレム在住。貴族。アマツヤ王の甥。
結婚し、二人の子がいた。

■ 北王国に捕囚の滅亡が迫る時代の**南王国**で活躍。
ウジヤ→ヨタム→アハズ→ヒゼキヤの時代。
60年に及ぶ奉仕期間。ミカとは同世代。

■ 間近に迫った裁きを告げ、悔い改めを迫った。
将来の捕囚の民をも意識し、帰還の希望を語り、
さらには、究極的な**メシア的王国**の建設を予告。



鍵を握るのは
“イスラエルの
残れる者”

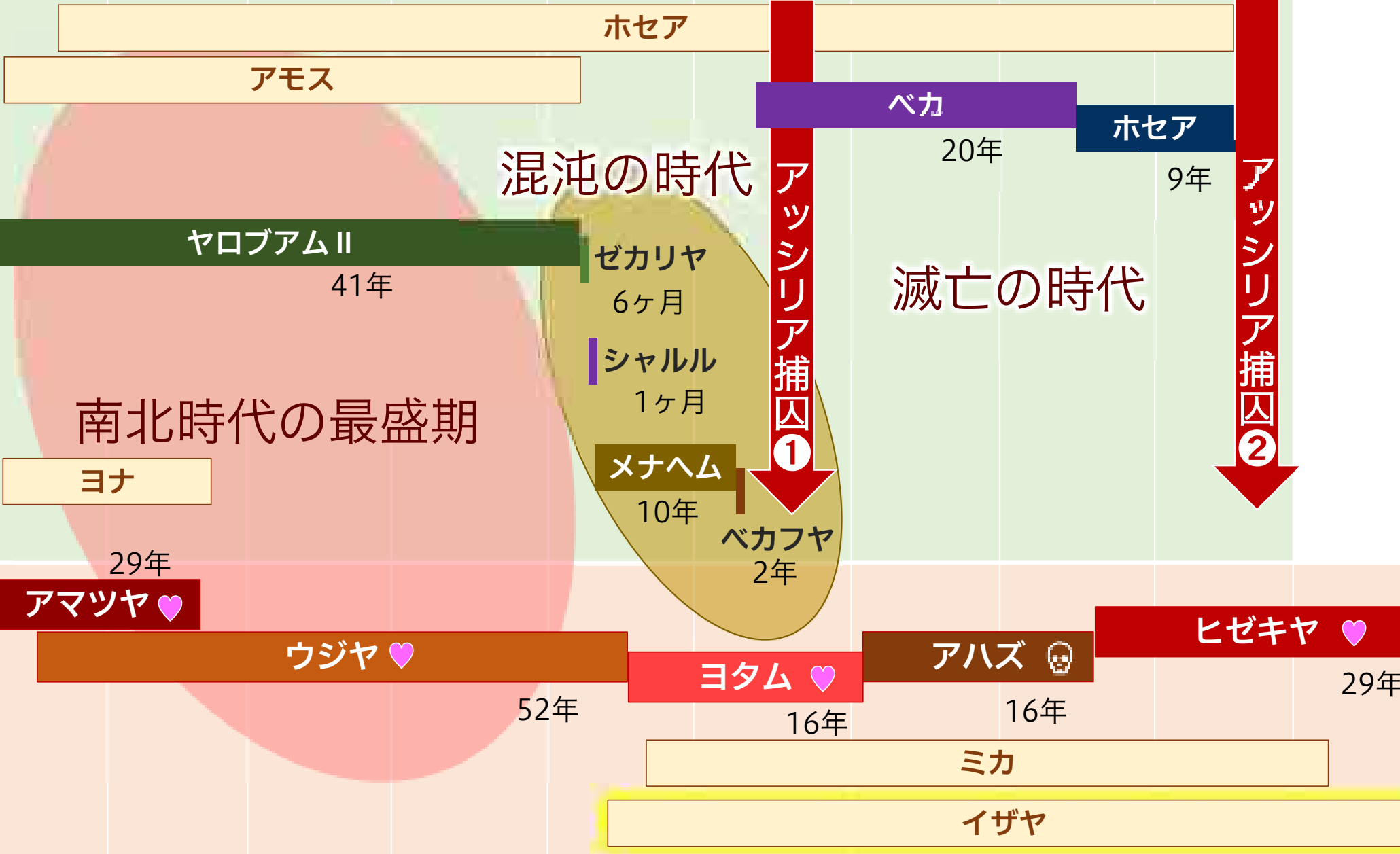
イザヤが仕えた南王国ユダの4人の王

- ① **ウジヤ(善王)**…在位52年。前半は主に忠実。周辺諸国を従え、南王国は最盛期。晩年、祭司への越権行為でツアラアトに罹患。
- ② **ヨタム(善王)**…在位16年。主に忠実。国の衰退を押しとどめることはできなかった。
- ③ **アハズ(悪王)**…偶像崇拝を神殿にまで持ち込む。
- ④ **ヒゼキヤ(善王)**…在位25年。偶像を取り除く。地下水道建設。アッシリアの侵略は免れた。劇的な癒やしと奇跡。バビロン捕囚の影も…。



北王国イスラエル

南王国ユダ



混沌の時代

滅亡の時代

南北時代の最盛期

アッシリア捕囚 ①

アッシリア捕囚 ②

【預言者視点で見る預言書は、こんな感じ？ 実際は？】



【預言者たちの告げたこと】





1. 神の葡萄畑なるイスラエル

イザヤ書5章

イスラエルの葡萄畑

罪の告発 ぶどう畑のたとえ イザヤ5:1~2

「さあ、わたしは歌おう。わが愛する者のために。その**ぶどう畑***についての、わが愛の歌を。わが愛する者は、よく肥えた山腹にぶどう畑を持っていた。彼はそこを掘り起こして、石を除き、そこに良いぶどうを植え、その中にやぐらを立て、その中にぶどうの踏み場まで掘り、ぶどうがなるのを心待ちにしていた。ところが、**酸いぶどう***ができてしまった。

*ぶどう畑 = イスラエル

*酸いぶどう = 不信仰に陥ったイスラエル



罪の告発 神の訴え イザヤ5:3~4

今、エルサレムの住民とユダの人よ、さあ、わたしとわがぶどう畑との間をさばけ*。

わがぶどう畑になすべきことで、何かわたしがしなかったことがあるか。なぜ、ぶどうがなるのを心待ちにしていたのに、酸いぶどうができたのか。

*神がイスラエルに弁証を求めている。

→返答なし。

裁き主に反論する余地など人にはない。



裁きの宣告 荒廃した畑 イザヤ5:5~6

「さあ、今度はわたしがあなたがたに知らせよう。わたしが、わがぶどう畑に対してすることを。わたしはその垣を取り払い、荒れすたれるに任せ、その石垣を崩して、踏みつけられるままにする。

わたしはこれを滅びるままにしておく。枝は下ろされず、草は刈られず、茨やおどろが生い茂る。わたしは雨雲に命じて、この上に雨を降らせないようにする。」

■ 神の裁きとは、恵みが取り去られること。



裁きの宣告 民の背信 イザヤ5:7

万軍の【主】のぶどう畑はイスラエルの家。ユダの人は、主が喜んで植えたもの。主は公正*を望まれた。しかし見よ、流血*。正義*を望まれた。しかし見よ、悲鳴*。

*公正(ミシュパト)→流血(ミスパハ)

*正義(ツェダカ)→悲鳴(シェアカ)

■神がイスラエルに求めたのは公正と義。律法を守れば、祝福が約束されていた。

→流血と悲鳴は、民の罪が招いた。



恵みの葡萄が
裁きのイメージに!!

裁きの宣告 収奪者たち イザヤ5:8

わざわざいだ。家に家を連ね、畑に畑を隣り合わせる者たち*。あなたがたは場所を残さず、自分たちだけこの地に住もうとしている*。

*同胞の家、畑を奪い取る者たち。

*約束の土地を独り占めに!!

■同胞の嗣業の土地を奪うのは、
重大な律法違反。



裁きの宣告 痩せる土地 イザヤ5:9~10

私の耳に万軍の【主】は告げられた。

「必ず、多くの家は荒れすたれ、大きな美しい家々も住む者がいなくなる。

十ツエメド*のぶどう畑が一バテ*を産し、
一ホメル*の種が一エパ*を産するからだ。」

*1ツエメド…一軛の牛の一日の耕作面積

*1バテ…23 ℓ

*1ホメル…230 ℓ → *1エパ…23 ℓ

■ 十分の一の収穫しかない、やせた土地に!!



裁きの宣告 放蕩の果て イザヤ5:11~12

わざわざいだ。朝早くから強い酒を追い求め、夜が更けるまで、ぶどう酒に身を委ねる者たち。

彼らの酒宴には豎琴と琴、タンバリンと笛とぶどう酒がある。彼らは【主】のなさることに目を留めず、御手のわざを見もしない。

それゆえ、私の民は知識がないために*捕らえ移される。その貴族たちは飢えた者となり、その民衆は渴きで干からびる。

■ 指導者は私欲に溺れ、民は律法が記していた警告も理解せず、裁きと呪いを招く。



終末の裁き 陰府 イザヤ5:14~15

それゆえ、よみ*は喉を広げ、果てしなく口を開ける。エルサレムの威光も音も、どよめきも、そこでの歓声も、よみに落ち込む。

こうして人間はかがめられ、人は低くされる。高ぶる者の目も低くされる。

*死者の世界

■ 裁かれて陰府にくだれば、誰もが
否応なしに低くされる。



終末の裁き 神の聖 イザヤ5:16~17

しかし、万軍の【主】はさばきによって高くなり、**聖***なる神は正義によって、自ら**聖***なることを示される。

子羊*は自分の牧場にいるように草を食べ、肥えた獣*は廃墟にとどまって食をとる。

*聖 …時空、次元を越えて隔絶している。

*信者 *背教者

■主の裁きは、主が聖なることを示す。

➡再臨のメシアは、栄光の王。



罪過の告発 偽善者 イザヤ5:18~19

わざわいだ。嘘を綱として咎を引き寄せせる者*。車の手綱でするように、罪を引き寄せせる者たち。彼らは言う。「彼のすることを早くさせよ。急がせよ。それを見たい。イスラエルの聖なる方のご計画が近づいて、成就すればよい。それを知りたい」と。

*嘘つき。口先だけの偽善者。

■頭では理解しながら、従おうとしない。

→神の裁きの警告も軽んじる。



罪過の告発 欺く者 イザヤ5:20~21

わざわざいだ。悪を善、善を悪と言う者たち。彼らは闇を光、光を闇とし、苦みを甘み、甘みを苦みとする。

わざわざいだ。自分を知恵のある者に見なし、自分を悟りのある者と思い込む者たち。

■ 悪魔の本質は、嘘つき。欺くもの。

嘘、偽り、偽善は、滅びの道に通じる。

→ 終末の裁きの前に、極まる倒錯!!



罪過の告発 酒と賄賂 イザヤ5:22~23

わざわざいだ。酒を飲むことにかけては勇士、
強い酒を混ぜ合わせることにかけては豪の者。

彼らは賄賂のために、悪者を正しいと宣言し、
その悪者から正しい者たちの正しさを遠ざける。

■ 裁きを曲げることは律法が堅く禁じる。

「あなたはさばきを曲げてはならない。人を
偏って見てはならない。賄賂を取ってはならない。
賄賂は知恵のある人を盲目にし、正しい人の
言い分をゆがめるからである。申 16:19」



裁きの宣告 焼き尽くす炎 イザヤ5:24

それゆえ、火の舌が刈り株を焼き尽くし*、
枯れ草が炎の中に溶けゆく*ように、彼ら
の根は腐り、その花も、ちりのように舞い
上がる。彼らが万軍の【主】のおしえをな
いがしろにし、イスラエルの聖なる方のこ
とばを侮ったからだ。

*徹底した裁きのイメージ

■ 神の民とされ、律法を与えられながら…。

➔ 神を知る者の罪の重さ。裁きの厳しさ。



裁きの宣告 御怒り イザヤ5:25

それゆえ、【主】の怒り*はその民に向かって燃え、これに御手を伸ばして打つ。山々は震え、彼らの屍は、通りで、あくたのようになる。それでも御怒り*は収まらず、なおも御手は伸ばされている。

*義なる神は、不義に怒りを燃やされる。

■捕囚と度重なるイスラエルへの神の裁き。

なお神の怒りは収まっていない。

→終末の大患難時代の裁きへと!!



終末の裁き 最終戦争 イザヤ5:26~27

主は遠く離れた国*に旗を揚げ、地の果て*から来るように合図される。すると見よ、それは急いで速やかに来る。その中には、疲れる者も、つまづく者もない。だれ一人、まどろまず、眠らず、その腰の帯は解かれず、履き物のひもは切れない。

*終末の最終戦争・ハルマゲドン

■反キリスト率いる世界中の軍隊が、イスラエル殲滅のために攻め上ってくる。



終末の裁き 略奪 イザヤ5:28~29

その矢は研ぎ澄まされ、弓はみな張られ、馬のひづめは火打石のように、その車輪はつむじ風のように見える。

その吼え方は獅子のよう。若獅子のように吼え、うなり、獲物を捕らえる。奪って行くと、**救い出せる者はいない***。

- 圧倒的な敵の侵略だったバビロン捕囚。
大患難時代の侵攻は、比類のないもの。
→ 人の知恵、力では逃れようがない。





II. イザヤの召命

イザヤ書6章

ヘルモン山

神の召命 ウジヤ王の死 イザヤ6:1

ウジヤ王*が死んだ年に、私は、高く上げられた御座*に着いておられる主を見た。

*南王国の最盛期を治めた。前半は善政。

後半は祭司の権利を侵害し、ツアラアトに。

➔サウル王同様の罪。死ぬまで病に苦しむ。

*第三の天の神殿の御座

■南王国が、信仰でも物的にも下り坂に入った時代に、イザヤは主に召し出された。



神の召命 セラフィム イザヤ6:1~3

その裾は神殿に満ち、セラフィム*がその上の方に立っていた。彼らにはそれぞれ六つの翼があり、二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、二つで飛んでいて、互いにこう呼び交わしていた。

*天上で神に仕える天使の一種。

セラフィムという名はここだけ。

よく似たのがケルビム(創3:24,エゼ10:3)

※地上に人として現れる天使に翼はない。

■翼でおおう➡主にひれ伏す姿勢？



神の召命 主の栄光 イザヤ6:3~4

「聖なる、聖なる、聖なる*、万軍の【主】。
その栄光は全地に満ちる。」

その叫ぶ者の声のために敷居の基は揺らぎ、
宮は煙*で満たされた。

*罪と闇から完全に隔絶された、

世のものとは次元の違う、神のご性質

*神の栄光の臨在。シャカイナグローリー。

→姿なき神が、人に臨在を示すため。

■世のどんなものも神をかたどるのとは不可能。



神の召命 唇の汚れた者 イザヤ6:5

私は言った。「ああ、私は滅んでしまう。この私は唇の汚れた者*で、唇の汚れた民*の間に住んでいる。しかも、万軍の【主】である王をこの目で見たのだから。」

*律法が突きつけてきたのは、民の罪、汚れ。

「実に、あなたがたの手は血で、指は咎で汚れている。あなたがたの唇は偽りを語り、舌は不正を告げる。イザヤ59:3」

■ 罪人は、神に出会った瞬間に消滅して当然。きよい神を前にして、罪人には恐れしかない。



出会えたこと自体
はかりしれない恵み

神の召命 燃えさかる炭 イザヤ6:6~7

すると、私のもとにセラフィムのひとりが飛んで来た。その手には、祭壇の上から火ばさみで取った、燃えさかる炭があった。

彼は、私の口にそれを触れさせて言った。

「見よ。これがあなたの唇に触れたので、あなたの咎は取り除かれ、あなたの罪も赦された。」

■ 神の火できよめられたイザヤの罪。

→ 罪のきよめ、赦しは、一方的な神の御業。

■ 主の御前でひれ伏し、ただ主を信頼し、すべてを明け渡したイザヤの姿がそこにある。



神の召命 応答 イザヤ6:8

私は主が言われる声を聞いた。「だれを、わたしは遣わそう。だれが、われわれのために行くだろうか。」私は言った。「ここに私がおります。私を遣わしてください*。」

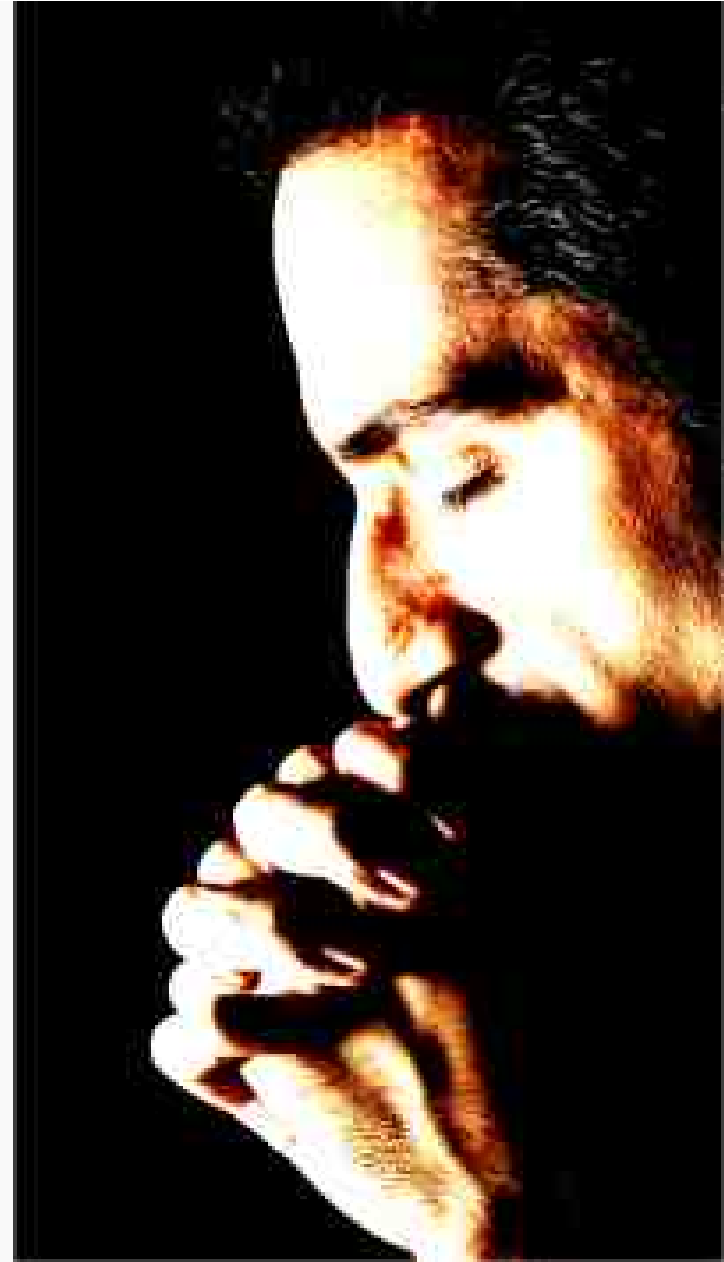
*“ヒネイ・シャラー”

=“ここです。(私が)遣わされます”

“Here, am I send me.” (KJV他)

■求められる言葉は、一つだけ。

→「行きます」「やります」 それ以外不要。



神の召命 イザヤの使命 イザヤ6:9~10

すると主は言われた。「行って、この民に告げよ。『聞き続けよ。だが悟るな。見続けよ。だが知るな』と。

この民の心を肥え鈍らせ、その耳を遠くし、その目を固く閉ざせ。彼らがその目で見ること、耳で聞くことも、心で悟ることも、立ち返って癒やされることもないように。」

■主の言葉を告げ、民の心を頑なにする使命!!

➡神の裁きの道備えをするということ



神の召命 とりなし イザヤ6:11~12

私が「主よ、いつまでですか*」と言うと、主は言われた。「町々が荒れ果てて住む者がなく、家々にも人がいなくなり、土地も荒れ果てて荒れ地となる。【主】が人を遠くに移し、この地に見捨てられた場所が増えるまで。」

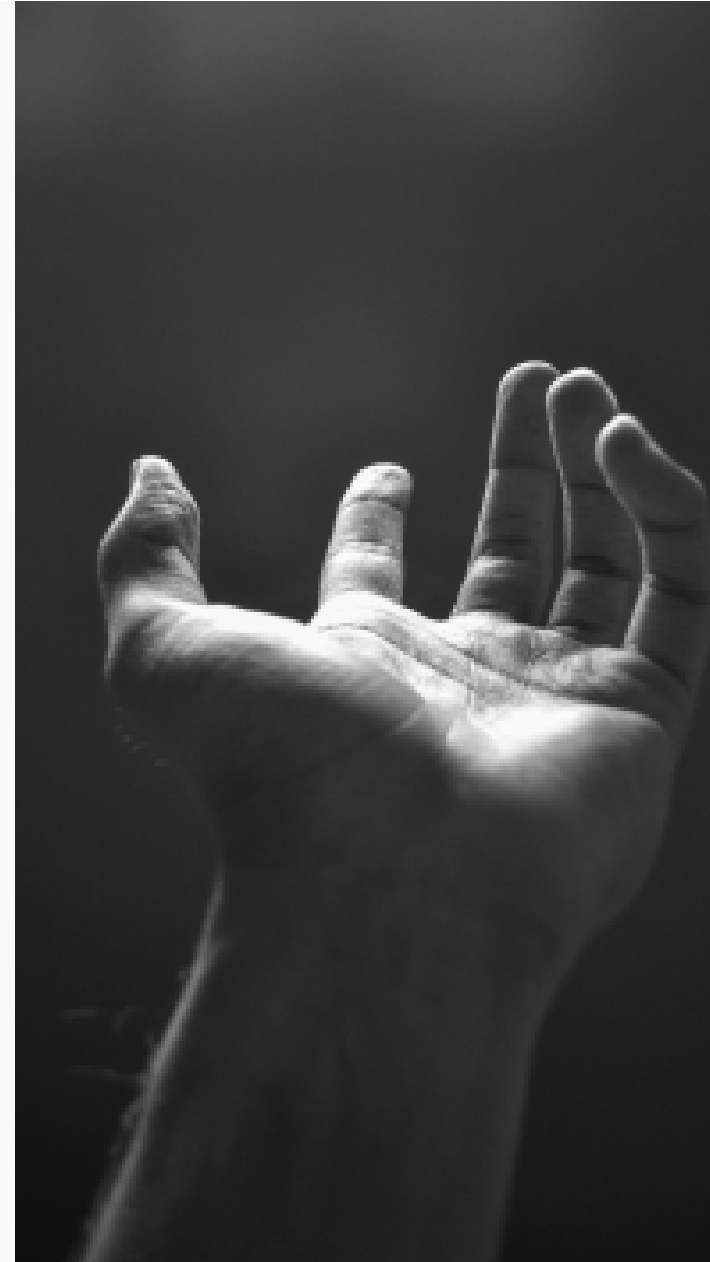
*やめてください、などと言う余地はない。

→イエスをたしなめたペテロの愚かさ

■神の命令に抗う余地はない。

せめて時を縮めて欲しいと執りなしたイザヤ。

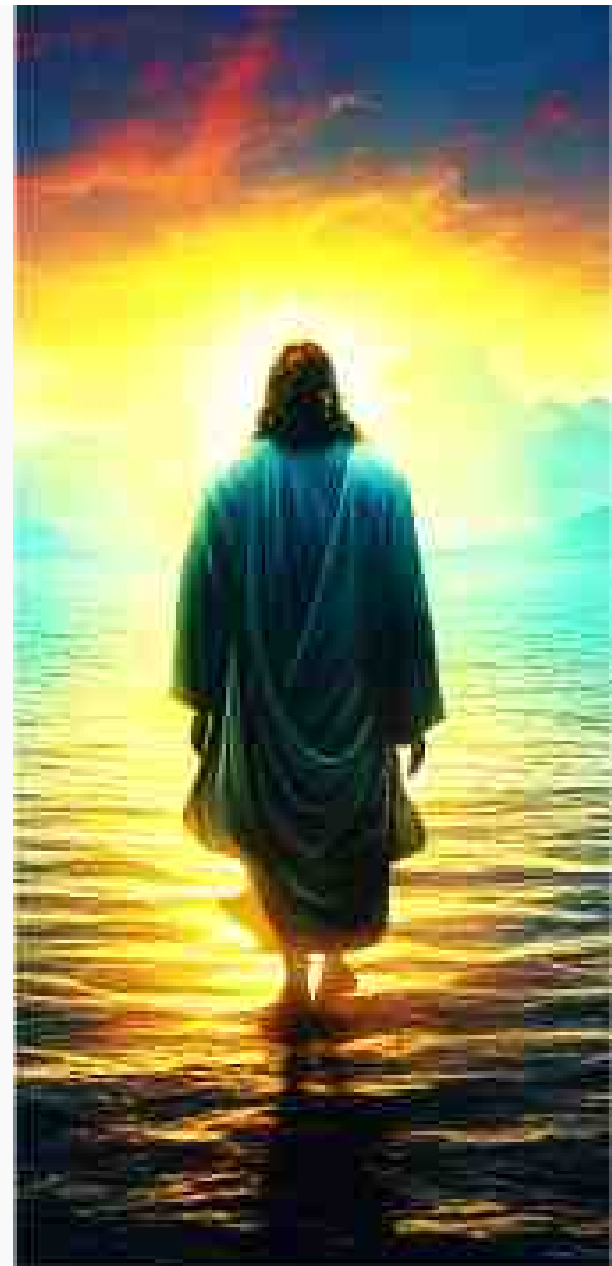
→限定された裁きの時は、主の憐れみ。



神の召命 切り株なるメシア イザヤ6:13

「そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや檜の木のように、それらの間に切り株*が残る。この切り株*こそ、聖なる裔*。」

- バビロン捕囚の徹底した破壊を経て、それでも、残された民は帰還した。
 - ➔ エッサイの根*、ダビデの末からメシア*が!!
- 究極の残れる者が、メシアと言える。
 - ➔ 大患難では、残れるイスラエルが回心に!!



IV. まとめと適用

求められるのは、たった一つの応答だけ



イスラエルのぶどう畑

イザヤの召命

- 傲慢にも祭司の権利を侵したウジヤ王が、汚れた病で死んだ年。イザヤは天の神殿に挙げられ、預言者として召命を受けた。
 - ➔ 南王国の最盛期は過ぎ、衰退の時代へ。北王国は滅亡へ。
- 主がイザヤの唇をきよめ、罪を赦された。
 - ➔ イザヤは主に応答した。主の御言葉を民に告げた。
 - ➔ 罪の赦し、きよめは、**神に仕えるための備え**だと分かる。
- 福音を信じ、十字架の血潮によって罪きよめられた私たちは？
 - ➔ **キリストの弟子として遣わされる。**
世に向かって福音を宣言し、聖書からメシアを解き明かす。

罪赦されたなら、召しに応じて歩むだけ!!

イザヤの姿勢に学ぶこと

- ★**主の呼びかけ**… 「だれを、わたしは遣わそう。
だれが、われわれのために行くだろうか。」
- ★**イザヤの応答**… 「ここに私がおります。私を遣わしてください。」
- イザヤの応答は、たった二言、「ヒネイ・シャラー」
「ここにいます。遣わされます。」
- 主を信頼し、罪きよめられ、神の招きに即答したイザヤ。
→ 祈って決めます。などと応えた聖徒は一人もいない!!

神の問いをはぐらかし、言い繕い、逃れ続けていないだろうか？

クリスチャンの献身を考える

- 牧師、長老、教師になることだけが、献身？
- すべてのクリスチャンは、信じた瞬間、**永遠に神の所有**とされた。わたし、**あなたのすべては、神のもの**。献身は神の目にある事実。
- わたしの心、体、財産、時間…。どこまでが自分のもの？
例) 和実に聞いたたら？ ちょっと？ →「**ぜんぶ!!**」
- 完全に神の所有とされた私を主に明け渡していく。→**聖化の過程**。
今ある聖化の程度は各々違うけど、歩む道は、ただ一つ。

神に所有されたこの身を心を、主にささげ続けているのか？

私には才能がない？ 賜物がない？

- イザヤの資質、性格など、一切何も語られない。◀一切不要
- 神が求められるのは、「行きます。やります」という応答だけ。あなたの資質や状況など、神には一切関係ない。
- 従いますと応答すれば、主が最善の形であなたを用いられる。欠けは主が補われ、必要は満たされる。何の憂いも必要ない。

例) ダウン症の和実。重度の知的障害。IQは24(100が平均値)。

発語は不明瞭。聖書を書くのは大好き → 御言葉の証し人に!!

内住される聖霊が助けてくださると、本当に信頼しているか？

何をどう、応えればいい？

- 主は、一人の羊飼いを、貧しい少女を、田舎の漁師を、嫌われ者の徴税人を、無学と嘲られた者たちを、どれほど用いられたか？
- 誰もが、雄弁に御言葉を解き明かす賜物を与えられてはいない。がっぽり儲けて、主の働きに、がっつり献げる道もあるだろう。一人に寄り添い、何十年もかけて救いに導く道もあるだろう。
- すべての人に与えられた聖霊の賜物は、キリストの体の一部としての機能。➡絶対に何かの役割がある!!
例) バーチャル空間で伝道を始めた、引きこもりの青年。

先ず、応答しよう。仕えるただ中で、聖霊の賜物は明らかに!!

★ 主があなたに求められている ★

■ 何をしたらいいかわからないなら、“思い切った献金”はオススメ!!
着実に、あなたを変える一歩になるだろう。

→ One for Israel、ハーベスト。ウクライナ支援、UTMOST、
オリーブの家、兄弟姉妹の確かな宣教活動を覚えて献げる恵み。

■ 「聴き従う」…御言葉を聴くこと、従うことは、二つで一つ。
聖書を学んだ、感動した。ならば、具体的な行動を起こすこと。

■ 主が、あなたに求められている返事は、一つだけだ。

「私はここにいます。私を遣わしてください。」

てん とう
「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、^{そむ}罪を^{つみ}重ねてきました。
ひび おか つみ こくはく つみ
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、^{かみ}神のみ子^こイエス・キリストが、
つみ あがな じゅうじか し

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ

②墓に葬られ、

みつかめ ふっかつ

③三日目に復活した^{しん}こと、を信じます。

わたし つみ しゅ えいえん
私は罪ゆるされ、主よ、永遠に、あなたのものとされました。

しゅ と だれ
主よ、あなたは問われます。「わたしは、誰をつかわそう」

わたし こた
私は答えます。

わたし わたし つか
「私は、ここにいます。私を遣わしてください」

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」